test.md 2025-03-18

## 身に着けてほしいこと

- 1. AIはただの関数であることの理解
- 2. 全結合ネットワークの動作の理解
- 3. 回帰問題へ適用できる

## やること

- 1. 「PyTorch入門 8. クイックスタート」を基本とした分類問題
  - 1. 環境構築
  - 2. MNISTで分類問題
  - 3. 動きの説明
    - 1. 全結合層(傾き,切片)
    - 2. 活性化層(ReLu)
    - 3. 訓練のが因縁(誤差逆伝搬法, 最適化アルゴリズム)
    - 4. 損失関数(categolical cross entropy)
  - 4. 見てみる
    - 1. 予測結果
    - 2. 学習曲線(過学習)
    - 3. 正解率
  - 5. やってみよう
    - 1. バッチサイズ
    - 2. モデルの構造
      - 1. 層数
      - 2. RNN, CNNの知識だけ(入出力の形だけ)
    - 3. 活性化層 (ReLu以外,消してみる)
    - 4. 学習係数最適化アルゴリズム(少しづつ下げる。揺らす。torch.optim.lr\_scheduler)
    - 5. ここでpythonもろもろサポート
  - 6. 次週試したことをプレゼン
  - 7. 有意差
- 2. 自分でカスタマイズする
  - 1. 前回試したことをプレゼン(プレゼン1)
  - 2. 分類問題と回帰問題の違い(回帰問題のほうが簡単)
    - 1. 出力形式
    - 2. 損失関数(MSE, RMSE)
  - 3. 車の価格予測

https://www.kaggle.com/datasets/hellbuoy/car-price-prediction?resource=download

- 4. やってみようのコーナー
  - 1. 大体前回と同じ
- 3. 自由課題?コンペ?
  - 1. 前回試したことに対するプレゼン(プレゼン2)
  - 2. 2週かけて、これまで以外のデータで、回帰だけやる。

test.md 2025-03-18

- 3. 指定した基本ネットワーク、訓練方法に対して上回る性能を目指す。
- 4. https://qiita.com/daifukusan/items/b98f20a79dbd0b83853e
- 5. 上のようなものがある。

## 評価項目

- 1. 説明に対する評価
  - 1. 試したことがその意図と結果とともに説明できた。
  - 2. 試したことがその意図とともに説明できた。
  - 3. 試したことが説明できた。
  - 4. 試したことが説明できなかった。
- 2. 性能に対する評価
  - 1. 基本ネットワーク以上のスコアが出せた。
  - 2. 基本ネットワーク以外のモデルを組めた。
  - 3. 全結合 3 層の基本ネットワーク訓練ができた。(100回くらい訓練して正解率の箱ひげ,バイオリンプロット)
  - 4. 全結合 3 層の基本ネットワーク訓練ができなかった。